














〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。		
				取付キット類			注意事項			
				他社部品手配	型番	主な付属品			希望小売価格(税込)	
H29/6～R2/6 ハイブリッドを含む	ASU60W系 ASU65W系 AVU65W系 ZSU60W系 ZSU65W系	9インチ窓口付車 (オーディオレス) 注1	9型		RD-Y102DK	 注3	5,500円	注4	バックカメラ接続用取付キット(注13) ●KK-Y205BC <sup>Ⓡ</sup> 7,700円 ステアリング連動バックガイド線表示アダプター(注14) ●KK-Y101GA <sup>Ⓡ</sup> 27,500円	
			8型		KLS-Y815D <sup>Ⓡ</sup>	 注5	22,000円	注4		
			W2D		KK-Y203DK <sup>Ⓡ</sup>	 注6	16,500円	注4,7,8		
			2D	必要注9	KK-Y60DE <sup>Ⓡ</sup>	 注10	4,400円	注11		 注12
				×	取付不可					
		異形ラジオ付車注2								


※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) オーディオレス仕様車は9インチ窓口で純正ブラケット付です。  
 (注2) 標準またはメーカーオプションのT-Connect SDナビゲーションシステム付車の場合、純正ラジオは異形パネル一体型でステレオの取付けは不可。  
 (注3) RD-Y102DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(28P)が同梱されています。  
 (注4) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクタ仕様の場合、純正ステアリングリモコンの利用が可能です。  
 (注5) KLS-Y815D<sup>Ⓡ</sup>は8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ブラック/メタリック調)、ブラケット、サブブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(28P)、ネジ類等が同梱されています。  
 (注6) KK-Y203DK<sup>Ⓡ</sup>はワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)を取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル(ピアノブラック)、専用ブラケット、サブブラケットの他、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(28P)、ネジ類等が同梱されています。  
 (注7) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)を取付ける場合、一部の配線類が重複します。  
 (注8) ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付車の場合は「スぺーサー」を使用しているため、RD-Y102DK(希望小売価格5,500円、税込)で取付けが可能です。なお、電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912Ⅲ/RW721等)の場合、取付キットKJ-Y15P<sup>Ⓡ</sup>(希望小売価格3,850円、税込)でも取付けが可能です(但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要で、RD-Y102DKを使用する場合には配線加工は不要です)。また、ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y102DKは不要ですが、純正ステアリングリモコンを利用したい場合は、別途KJ-Y102SC<sup>Ⓡ</sup>(希望小売価格2,200円、税込)の購入が必要となります。  
 (注9) ワイド2D窓口仕様にするための「スぺーサー」が含まれる、ディーラーオプションの「オーディオレスカバー」の購入が必要です……オーディオレスカバー(目隠しパネル)自体は使用しません。なお、ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付車で、「スぺーサー」を使用している場合は購入不要です。  
 (注10) KK-Y60DE<sup>Ⓡ</sup>には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)等が同梱されています。  
 (注11) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH4600/3100等の場合、取付キットKJ-Y15P<sup>Ⓡ</sup>(希望小売価格3,850円、税込)を使用して取付けることも可能です。  
 (注12) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が28Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y202ST<sup>Ⓡ</sup>(希望小売価格8,800円、税込)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y102SC<sup>Ⓡ</sup>(希望小売価格2,200円、税込)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CZ912Ⅲ/RZ721等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。  
 (注13) 別売のバックカメラユニットND-BC8Ⅱを純正取付位置に設置するための専用ブラケット、車両内配線を利用して接続できる変換コネクタ等が同梱されています。なお、取付けの際には車両側の一部加工が必要となります。別売のバックカメラユニットND-BC300/BC9も専用ブラケットを利用して純正取付位置に設置することは可能です。但し、ND-BC300/BC9はND-BC8Ⅱより視野角が広いため、車両の映り込み範囲が異なります。また、ND-BC300の場合はカメラ同梱の配線を引き回す必要があります(キット同梱の変換コネクタ類は使用できません)。  
 (注14) 別売のバックカメラユニットND-BC8Ⅱ、バックカメラ接続用取付キットKK-Y205BC<sup>Ⓡ</sup>に追加して使用します。ND-BC8ⅡをKK-Y205BC<sup>Ⓡ</sup>で取付けた場合のバックカメラ映像に、ステアリング操作と連動したバックガイド線を加えた映像をRCA端子で出力します。なお、ND-BC300/BC9との組み合わせでは使用できません。また、KK-Y101GA<sup>Ⓡ</sup>は品薄につき、在庫切れになる場合があります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ユニットタイプ					サテライト				
			PRZ TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1736SⅡ C1730Ⅱ	TS-C1730SⅡ C1730Ⅱ	TS-F1740SⅡ F1740Ⅱ	TS-C1630SⅡ C1630Ⅱ F1640SⅡ F1640Ⅱ	TS-F1040SⅡ F1040Ⅱ					TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510B
ワゴン	ダッシュ (純正TW部)	①③			◎⑨				×												
	TWキット 使用	②③				□②	□②	□②													
	Fドア	③④⑤	×	×	×	×	◇⑥⑦	×	×												
	キット 使用	③⑤⑧	⊠	⊠	□	□⑦		□⑦													
	インナー バッフル	③⑩	⊠	⊠	⊠	⊠⑪	⊠⑪	⊠⑪											×	×	×
	Rドア	③④	×	×		×	◇⑥	×													
	キット 使用	③⑧	⊠	⊠		□		□													
インナー バッフル	③⑩	⊠	⊠		⊠	⊠	⊠														

※H29/6～R2/6車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です。  
 ※H29/6～R2/6車のリアドアには、インナーバッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です。

① ダッシュボード上左右の純正スピーカーは2.5cmサイズのツイーター（JBLプレミアムサウンドシステムの場合は8cmのツイーター+ミッドレンジ一体構造）です。  
 ② TS-C1730SⅡ・F1740SⅡ・C1630SⅡ・F1640SⅡに同梱のツイーターは、別売のツイーター取付キットUD-K211（希望小売価格2,750円、税込、2個1組）を使用して、ダッシュボード上の純正ツイータースペースに取付けが可能です。但し、取付用ホルダーの穴ピッチが車両側のネジ穴に少し届かないため、大きめの平座金を別途用意して取付ける必要があります。  
 ③ JBLプレミアムサウンドシステム付車を除きます。  
 ④ 純正スピーカーはリベット止めで、取付穴ピッチが変則のスピーカーです。  
 ⑤ スピーカーに付属の変換コネクタを使用して車両配線に接続する場合には、接続したコネクタの位置を後方斜め上方向にし、ブラケットに沿わせる状態にしてテープなどで固定する必要があります（ブラケットから離れた位置ではコネクタがトリム側に強く当たり、また、上方や前方向にするとトリム裏面の配線コネクタに当たってトリムが取付けられない場合があります）。  
 ⑥ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。  
 ⑦ 純正ツイーターを外すとフロントドアスピーカー部には信号が流れません。従って、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1730SⅡ・C1730Ⅱ・F1740SⅡ・F1740Ⅱはツイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクタ部をバイパスさせる配線加工が必要になります。  
 ⑧ カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。  
 ⑨ TS-C1736SⅡに同梱のツイーターは、ダッシュボード上の純正ツイータースペースに取付けが可能です（また、このスペースにはチューンアップツイーターTS-T736Ⅱも取付可能です）。  
 ⑩ インナーバッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）/UD-K521（希望小売価格3,850円、税込、2個1組）使用で可。純正スピーカーを外す場合は、リベット止めを外す必要があります。  
 ⑪ 純正ツイーターを外すとフロントドアスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1730SⅡ・C1730Ⅱ・F1740SⅡ・F1740Ⅱはツイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクタ部をバイパスさせる配線加工が必要になります。  
 ⑫ リアピラー部には全車標準でカーテンシールドエアバッグが装着されているため取付不可（リアピラー部トリムに取付け自体は可）。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクタ使用）	⊠	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊠	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊠	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊠	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	◆	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。